

日本語ボックス「今月の話題」

2026 年 9 月号

読み物教材の原稿を毎月2つ掲載します。学習者のレベルに合わせて、自由にご利用ください。

初級・初中級レベル（本文 409 字）

「100 歳以上の*高齢者」

2026 年 9 月 15 日に、日本政府は、9 月 1 日現在 100 歳以上の高齢者が、全国で 10 万 7677 人になったことを発表しました。2025 年より 7914 人増えました。全体のうち、9 万 4298 人が女性で、1 万 3379 人が男性です。また、最高齢の女性は 114 歳で、最高齢の男性は 112 歳です。

この統計は 1963 年から始まりました。100 歳以上の人は、その時まだ 153 人しかいませんでしたが、毎年増えて、1981 年に 1000 人、1998 年に 1 万人、2012 年には 5 万人を超えました。そして 2026 年、初めて 10 万人を超えました。

日本では、1963 年から毎年 9 月 15 日に、首相がその年に 100 歳を迎える人に、お祝い状と記念品を贈っています。これは、長く生きてきたことをお祝いするとともに、長い間、社会を支えてきたことへの感謝を伝えるためです。また、国民にお年寄りについて考えてもらうことも目的の一つです。

これからも、医療技術の進歩などにより、**長生きする人がさらに増えると考えられます。高齢者が安心して暮らせる社会を作ることが今までより大切です。

*高齢：年を取っていること

**長生き：長く生きること

（参考：毎日新聞 2026 年 9 月、朝日新聞 2026 年 9 月）

～以上 高齢 ～者

政府 現在 全国

～こと 発表 ～より 増える

全体 女性 男性 最～

統計

超える

首相 迎える

祝い ～状 記念 ～品 贈る

生きる ～とともに ～間

社会 支える 感謝 伝える

～ため 国民 年寄り

～について 考える ～てもらう

目的 これから 医療 技術

進歩 ～により 長生き

さらに 安心 暮らす

《 設問 》

Q 1. 2026 年 9 月 1 日現在、日本の 100 歳以上の高齢者は何人いますか。

Q 2. 日本で、100 歳以上の高齢者が 5 万人を超えたのは、いつですか。

Q 3. どうして 100 歳を迎える人に記念品などが贈られていますか。理由を一つ答えてください。



《 調べましょう 》

- 名詞 : 高齢^{こうれい} 政府^{せいふ} 現在^{げんざい} 全国^{ぜんこく} 全体^{ぜんたい} 女性^{じょせい} 男性^{だんせい} 首相^{しゅしやう} 祝い^{いわ} 社会^{しゃかい} 国民^{こくみん}
年寄り^{としよ} 目的^{もくてき} 医療^{いりやう} 技術^{ぎじゆつ}
- 動詞 : 増えるⅡ^ふ 超えるⅡ^こ 迎えるⅡ^{むか} 贈るⅠ^{おく} 生きるⅡ^い 支えるⅡ^{ささ} 伝えるⅡ^{つた}
考えるⅡ^{かんが} 暮らすⅠ^く
- 名詞/動詞Ⅲ : 発表^{はつぴやう} (する) 統計^{とうけい} (する) 記念^{きねん} (する) 感謝^{かんしゃ} (する) 進歩^{しんぽ} (する)
長生き^{ながい} (する) 安心^{あんしん} (する)
- 副詞 : これから さらに
- その他 : ～以上^{いじやう} ～者^{しゃ} ～こと ～より 最～^{さい} ～状^{じやう} ～品^{ひん} ～とともに ～間^{あいだ}
～ため ～について ～てもらう ～により

《 選びましょう 》 【 】の中から正しいことばを選んで () に入れてください。

必要なら形を変えてください。

【 暮らす 安心 贈る 超える 迎える 感謝 統計 】

- (1) 友だちが駅まで () に来てくれました。
- (2) いつも支えてくれる家族に () います。
- (3) 最新の () によると、外国人観光客の数は増えているそうです。
- (4) 母の誕生日に、プレゼントを () たいです。
- (5) この村には、100 歳を超えても元気に () いる人が多いです。

《 話しましょう 》

- 1) あなたは、日本に 100 歳以上の高齢者がたくさんいることを知っていましたか。
- 2) あなたの国には、100 歳以上の高齢者がいますか。
- 3) あなたは長生きしたいと思いますか。それは、どうしてですか。

中級・上級レベル（本文 682 字）

「改正道路交通法」

日本の道路には、道路交通法で定められた、自動車やバイクなどの最高速度を示す標識が立っている道路と、立っていない道路がある。そして、その中に、道幅が狭い「生活道路」がある。

これまで、標識が立っていない「生活道路」では、法定速度、時速 60 キロで走ることができたが、道路交通法が改正され、2026 年 9 月 1 日から時速 30 キロに引き下げられた。警察庁のホームページによると、対象になる「生活道路」とは、「主に地域住民が日常生活に利用するような、中央線やポール等がない道路」だ。もし、対象になる「生活道路」を、時速 60 キロで走った場合、制限速度を 30 キロも超える法律違反になる。そして、違反の危険性の程度により、反則金を払うことや、運転免許の効力が一時的に停止されるなどの行政処分、罰金を払ったり刑務所に収容されたりする刑事処分を受けることになる。

今回、道路交通法が改正された理由は、「生活道路」での交通事故が多いことだ。そして、法定速度が時速 30 キロに引き下げられた理由は、時速 30 キロ以上で走る自動車とぶつかった場合、歩行者や自転車に乗っている人の死亡率が、急激に高まることにある。これまでも、交通事故を防ぐために、最高速度を 30 キロに規制するなど、さまざまな対策を進めてきたが、すべての「生活道路」に道路標識などを設置するのは現実的ではないので、全体的に法定速度を引き下げることになったようだ。

こうした理由を念頭に、自動車などを運転する前に、「生活道路」についてきちんと理解しておく必要がある。そして、標識も中央線もない道で、「生活道路」かどうか迷ったら、時速 30 キロ以内で運転しようと思う。

（参考：朝日新聞デジタル 2026 年 8 月、警察庁ホームページ）

《 設問 》

- Q 1. 警察庁によると、2026 年の改正の対象になる「生活道路」とは、どんな道路ですか。
- Q 2. 2026 年 9 月に、日本の道路交通法が改正された理由はなんですか。
- Q 3. 「生活道路」の法定速度が時速 30 キロに引き下げられた理由はなんですか。

改正 道路交通法
 道路 定める バイク
 最高～ 速度 示す 標識
 道幅
 法定 時速

 引き下げる 警察庁
 ホームページ 地域 住民
 日常 中央線 ポール
 制限 超える 違反 反則
 ～金 効力 行政 処分
 罰金 刑務所 収容

 ぶつかる 歩行 ～者
 急激 高まる 防ぐ
 規制 さまざま 対策
 すべて 設置 現実的

 こうした～ 念頭

 迷う



中央線

《 調べましょう 》

名詞	:	^{どう ろ} 道路 ^{バイク} バイク ^{そく ど} 速度 ^{ひょうしき} 標識 ^{みちはば} 道幅 ^{ほうてい} 法定 ^{じ そく} 時速 ^{ホームページ} ホームページ ^{ち いき} 地域 ^{じゅうみん} 住民
		^{にちじょう} 日常 ^{ちゅうおうせん} 中央線 ^{ポール} ポール ^{こうりよく} 効力 ^{ぎょうせい} 行政 ^{ばつきん} 罰金 ^{けい む しょ} 刑務所 ^{すべて} すべて ^{ねんとう} 念頭
名詞/動詞 III	:	^{かいせい} 改正 (する) ^{せいげん} 制限 (する) ^{いはん} 違反 (する) ^{はんそく} 反則 (する) ^{しょぶん} 処分 (する)
		^{しゅうよう} 収容 (する) ^{ほ こう} 歩行 (する) ^{き せい} 規制 (する) ^{たいさく} 対策 (する) ^{せつ ち} 設置 (する)
動詞	:	^{さだ} 定める II ^{しめ} 示す I ^こ 超える II ^{ぶつかる} ぶつかる I ^{たか} 高まる I ^{ふせ} 防ぐ I ^{まよ} 迷う I
複合動詞	:	^{ひ さ} 引き下げる II
な形容詞	:	^{きゅうげき} 急激 (な) ^{さまざま} さまざま (な) ^{げんじつてき} 現実的 (な)
その他	:	^{さいこう} 最高～ ^{きん} ～金 ^{しゃ} ～者 ^{こうした} こうした～
[固有名詞]	:	^{どう ろ こうつうほう} 道路交通法 ^{けいさつちやう} 警察庁



《 選びましょう 》 【 】の中から正しいことばを選んで () に入れてください。

必要なら形を変えてください。

【 地域 防ぐ 急激 ぶつかる 高まる 示す 効力 】

- (1) 両親が住んでいるのは、山に囲まれた自然が豊かな () だ。

(2) 日本を訪れる観光客は () 増えている。

(3) 風邪の感染を () ため、電車の中ではマスクをしている。

(4) 会議では、自分の意見をはっきりと () 必要がある。

(5) 昨日、学校の前で、自動車と自転車が () 事故が起こった。

《 話しましょう 》

- あなたは日本の、標識がない「生活道路」の法定速度が、2026年8月まで時速60キロだったことを知っていましたか。
- あなたの国では、交通事故は多いですか。それはどんな場所で起こることが多いですか。
- あなたの国で、交通事故を防ぐために進められている取り組みがあったら教えてください。